

## I. 概況

当財団は、賛助会員会費及び日本財団からの助成金等を原資として公益目的事業に取り組んでいる。

令和4年度の「調査研究事業」では、大学等の研究成果等を九州圏内の交通運輸・観光事業の発展及び地域社会の活性化に寄与することを目的として「懸賞論文」の取組みを実施し、5編の応募があり優秀賞2編を選定した。また、台風等の影響で離島での長期欠航による食料不安、生活不安を解消することの課題解決を検討する「冷凍冷蔵コンテナ活用調査」の取組みを実施し、停電時にも対応できる自家発電機を搭載した冷凍冷蔵コンテナを製作した。令和5年度も継続して利用方策等の調査を行う。

「施設整備事業」では、離島住民の生活の安定と福祉の向上に資するため、冷凍コンテナ11個、保冷コンテナ4個、簡易待合所1基、バリアフリー対応型タラップ1基を製作し、旅客定期航路事業者に管理委託した。なお、浮棧橋1基は製作中であり令和5年度中に管理委託する。

「広報啓発等事業」では、機関誌を7月及び12月の2回発行した。講演会等の開催では新春講演会1回、九州運輸コロキウム1回、海事振興セミナー1回、企業経営基盤強化等セミナー3回の計6回を開催し541名の参加があった。次世代の海事産業を担うことになる小中学生等への啓発活動の海事施設見学では2校80名、就業体験では2校17名の参加、また、バリアフリー啓発促進では24名の参加を得て実施した。

## II. 事業の実施状況

### 1. 調査研究事業

事業名	事業実施状況等
懸賞論文の募集	<p>大学等における交通経済に関する研究を促進するとともに、その研究成果を交通運輸産業に活かすことにより、九州圏内の交通運輸観光事業の発展及び地域社会の活性化に寄与することを目的として、5月17日～11月25日の間、懸賞論文を募集したところ、5大学から5編の応募があり、審査委員会（2022年12月26日開催）において審査の結果、以下のとおり優秀賞2編が決定された。</p> <p>○テーマ：地域鉄道の廃線を食い止めるための施策提案 ～鉄道事業者の自助努力で改善可能な要素とは～ 受賞者：下山美羽、七井望海、森華乃子（共同執筆） （和歌山大学 観光学部）</p> <p>○テーマ：祭りと地域振興 －「呼子くんち」復活にみる祭りの役割－ 受賞者：戸石川幹太、上田陽輝、三輪浩人、林田有希子、畠山紀誠（共同執筆） （福岡大学 商学部）</p> <p>賞状・副賞は、令和5年2月22日（水）に青柳会長より受賞者に授与を行いました。</p> <p>また、受賞論文2編は全編をホームページにて公開し、機関誌九州うんゆジャーナルに要旨を掲載予定です。</p>
冷凍冷蔵コンテナ活用調査	<p>台風等の影響で、離島では毎年、長期欠航が起こることによる食料不安、生活不安を解消することが長年の課題になっている。その解決策として、食糧を保管できる保冷库や保管庫の整備と管理、出荷物の保冷库の整備、停電時の対応などが考えられることから、課題解決を検討するため、停電時にも対応できる自家発電機を搭載した冷凍冷蔵コンテナを製作した。</p> <p>現在、関係事業者からの利用に関する情報集約中であり、冷凍冷蔵コンテナの活用ピークとなる夏場に向け更なる情報収集を図り、活用方法の実証及び離島での様々な活用パターンを検討し、台風等災害時の離島住民の不安の解消の一助となるよう利用方策の調査を行う。</p>

## 2. 施設整備事業

事業名	事業実施状況等
<p>九州圏における海運振興関連施設整備 (日本財団助成事業)</p>	<p>(1) 離島住民の民生の安定と福祉の向上に資するため、冷凍コンテナ、保冷コンテナ等を製作して旅客定期航路事業者に管理委託した。</p> <p>①冷凍コンテナ 11 個</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マルエーフェリー(株) (鹿児島～奄美～那覇航路) L6058×W2438×H2591 mm 2 個 L3658×W2438×H2591 mm 1 個</li> <li>・マリックスライン(株) (鹿児島～奄美～那覇航路) L6058×W2438×H2591 mm 2 個 L3658×W2438×H2591 mm 1 個</li> <li>・奄美海運(株) (鹿児島～喜界～知名航路) L3658×W2438×H2591 mm 3 個</li> <li>・野母商船(株) (福江～青方～博多航路) L2550×W1800×H2438 mm 2 個</li> </ul> <p>②保冷コンテナ 4 個</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三島村 (鹿児島～三島～枕崎航路) L1680×W2125×H2100 mm 2 個</li> <li>・屋久島町 (宮之浦～口永良部～島間航路) L2000×W2100×H2100 mm 1 個 L2438×W2991×H2591 mm 1 個</li> </ul> <p>(2) 離島住民の福祉の向上のため、風雨防止用通路シェルター、簡易待合所、バリアフリー対応型タラップ等を製作し、離島航路の岸壁に整備し、旅客定期航路事業者に管理委託する。</p> <p>①簡易待合所 1 基</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十島村 (鹿児島～十島～名瀬航路／諏訪之瀬島設置) L5060×W2600×H2600 mm 1 基 (側面扉 2 ケ所付)</li> </ul> <p>②バリアフリー対応型タラップ 1 基</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野母商船(株) (長崎～伊王島～高島航路／高島港設置) L7560×W1200×H820 mm 1 基</li> </ul> <p>③浮棧橋 1 基 (製作中・事業継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下関市 (竹崎～六連航路／竹崎岸壁設置) L17000×W8000×H2700 mm 1 基</li> </ul>

3. 広報啓発等事業

事業名	事業実施状況等
(1)機関誌「九州うんゆジャーナル」の発行	<p>賛助会員その他関係者への情報提供・サービス向上を図るため九州うんゆジャーナルを発行、配布した。</p> <p>2022 夏号 VoL. 122    2022 年 7 月 10 日    発行 1,000 部  2022 冬号 VoL. 123    2022 年 12 月 10 日    発行 1,000 部</p>
(2)各種講演会・セミナー等の開催	<p>①講演会の開催 大分県トラック協会と共催して観光の振興と近代化に関する講演会を開催した。</p> <p><b>【令和 5 年新春講演会】</b></p> <p>開催日：2023 年 2 月 9 日（木） 13：30～15：30  場所：レンブラントホテル大分 2 階 二豊の間  参加者：130 名  &lt;第一部&gt;テーマ：最近の金融経済情勢について  講師：日本銀行 大分支店  支店長 徳高 康弘 氏  &lt;第二部&gt;テーマ：トラック運送事業の課題と行政の取組  講師：国土交通省 自動車局 貨物課  課長 小熊 弘明 氏</p>
	<p>②九州運輸コロキアムの開催 講師を招いて交通運輸・観光全般について情報提供を行い、テーマに沿って参加者が自由、活発に討議、対話を行う場として下記の内容で開催した。</p> <p><b>【第 64 回九州運輸コロキウム】</b></p> <p>開催日：2022 年 10 月 24 日（月） 13：30～15：00  場所：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション 3 階  参加者：92 名（WEB 参加含む）  テーマ：離島航路の現状と課題  講師：九州産業大学 地域共創学部  地域づくり学科 講師 行平 真也 氏</p>
	<p>③海事振興セミナー 海事振興を目的として、特に海事に関する最新の情報提供や課題解決等のためのセミナーを開催した。</p> <p><b>【第 23 回海事振興セミナー】</b>  ※九州クルーズ振興協議会との共催</p>

事業名	事業実施状況等
	<p>開催日：2022年7月28日（水） 14:20～16:00  場所：TKPガーデンシティ博多新幹線口4-A  参加者：96名（WEB参加含む）  テーマ①：Withコロナ時代のクルーズ振興  講師：大阪大学大学院 国際公共政策研究科長  教授 赤井 伸郎 氏  テーマ②：日本船クルーズの現状及び今後について  講師：商船三井客船(株) 営業グループ  グループリーダー 松本 士郎 氏  テーマ③：外国船運航再開に向けた取組について  講師：日本国際クルーズ協議会  副会長 糸川 雄介 氏</p>
(2) 各種講演会・セミナー等の開催	<p>④企業経営基盤強化等セミナーの開催  関係業界団体と連携し、企業の経営基盤の強化等につながる最新の情報等を提供するため、運輸関係事業者を対象としたセミナーを企画・開催した。</p> <p>【企業経営基盤強化等セミナー】  開催日：2022年7月11日(木) 13:30～15:00  場所：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション 3階  参加者：46名  テーマ：デジタル技術を活用し働き方改革をサポート  講師：九州デジタルソリューションズ(株)  ソリューション営業部  営業企画グループ長代理 西村 政仁 氏</p> <p>【海上モーダルシフト利用促進セミナー】  ※九州運輸局、九州トラック協会、九州長距離フェリー協議会との共催  開催日：2022年10月11日(火) 13:30～14:45  場所：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション 3階  参加者：135名  テーマ：九州発着の海上輸送サービスの案内  説明者：オーシャントランス(株) 営業企画部  部長代理 鶴池 毅 氏  東京九州フェリー(株)  取締役支店長 寺田 光徳 氏  阪九フェリー(株)  九州営業本部長兼貨物営業部長 平本 修 氏  名門大洋フェリー(株)  貨物営業部長 藤野 武昭 氏</p>

事業名	事業実施状況等
<p>(2) 各種講演会・セミナー等の開催</p>	<p>(株)フェリーさんふらわあ  大分支店 係長 西村 敬久 氏  宮崎カーフェリー(株)  貨物営業部副部長 浅井 仁士 氏  商船三井フェリー(株)  九州支社長 志水 忠賢 氏  日本通運(株) 福岡海運支店  次長 奥田晃暢 氏  近海郵船(株)  福岡営業所長 横田 茂浩 氏  川崎近海汽船(株)  九州支店長 市島 英人 氏  マルエーフェリー(株)  南九州支店長 二見 實史 氏  テーマ：モーダルシフト支援施策の紹介  説明者：九州運輸局 交通政策部  環境・物流課長 小山 充 氏</p> <p><b>【輝け！フネージョ in 九州】</b>  ※九州運輸局との共催  開催日：2022年12月15日(木) 14:00～16:00  場 所：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション 3階  参加者：42名  「基調講話」  テーマ①：海事産業における人材確保育成事業と女性活躍の取組について  説明者：国土交通省 九州運輸局  海事振興部長 金平 成市 氏  テーマ②：造船業における女性活躍推進の取組について  説明者：国土交通省 海事局 船舶産業課  課長補佐 遠藤 幸 氏</p> <p>「座談会」  テーマ：入社理由、職場環境、仕事のやりがいなど  J R 九州高速船(株)  QUEEN BEETLE 一等航海士 中野 愛都李 氏  マルエーフェリー(株)  フェリー波之上 機関員 山口 瑠莉 氏  (株)大島造船所 船殻工作部  技能職員 松田 彩芳 氏  東亜工機(株) 横田製造部  技能職員 大賤 美枝子 氏  博多港運(株)  車両チーム特殊車輛班 夏目 結花 氏</p>

事業名	事業実施状況等
<p>(3) 次世代の海事産業を担うことになる小中学生等への啓発活動（海の子育成）</p>	<p>次世代社会を担うこととなる小・中学生等を対象に、海事産業現場の見学会を実施することなどにより、海事産業の重要性等の認識や理解促進を図った。</p> <p><b>【海事施設見学会】</b></p> <p>○実施日：2022年11月16日（水）8:40～16:00  参加者：北九州市立八児小学校5年生  生徒62名、先生4名、計66名  内 容：フェリー及びフェリーターミナル見学、太刀浦コンテナターミナルの説明・見学、旭洋造船所見学、</p> <p>○実施日：2023年3月6日（月）8:30～15:45  参加者：熊本県上天草市立阿村小学校6年生  生徒11名、先生3名、計14名  内 容：旅客船乗船体験、救命胴衣着用体験、造船所見学、熊本県海運組合の出前講座、船外機製造工場見学、コンテナ荷役見学</p> <p><b>【就業体験】</b></p> <p>○実施日：2022年7月23日～8月3日（3日間～6日間）  参加者：鹿児島県立鹿児島水産高等学校3年生  甲板5名、機関5名、合計10名  乗船受け入れ事業者：8社  折田汽船(株)、鹿児島荷役海陸運輸(株)、甕島商船(株)、コスモライン(株)、十島村、マリックスライン(株)、マルエーフェリー(株)、三島村</p> <p>○実施日：2022年11月29日～12月3日（5日間）  参加者：宮崎県立宮崎海洋高等学校2年生：航海3名  乗船受け入れ事業者：(有)三原汽船</p> <p>○実施日：2022年12月6日～12月10日（5日間）  参加者：宮崎県立宮崎海洋高等学校2年生：航海4名  乗船受け入れ事業者：(有)三原汽船</p>
<p>(4) バリアフリー啓発促進</p>	<p>バリアフリー社会実現のカギを握る船員や事務職員などの運航関係者を対象に、フェリー船内やターミナルを活用した、車椅子・視覚障害・高齢者などの疑似体験及びサポート体験をしてもらうことにより、ソフト面の一層のバリアフリー化を進めるために実施した。</p> <p>令和4年度バリアフリー講習会 in 宮崎港  開催日：2022年12月2日（金） 10:00～12:30  場 所：宮崎市：宮崎港フェリーターミナル及び「フェリーろっこう」</p>

事業名	事業実施状況等
(4) バリアフリー啓発促進	<p>実 技：ターミナル、船内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子疑似体験及びサポート体験</li> </ul> <p>座 学：フェリー内食堂</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ：旅客事業者に求められること</li> <li>・講 師：(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 高橋 徹 氏 NPO 法人障害者自立支援センター YAH!DO みやざき 理事 永山昌彦氏</li> </ul> <p>参加者：旅客航路事業に従事する船員及び運航担当者 24 名</p>
(5) 九州の交通・運輸に関する統計の整備	<p>九州圏における交通、運輸に関する統計資料を当センターホームページ上で公開した。(監修：九州運輸局)</p>



### Ⅲ. 総務関係事項

#### 1. 評議員会・理事会の開催状況

##### (1) 評議員会

① 令和4年度みなし評議員会 令和4年6月14日

開催方法 決議の省略の方法

決議事項 理事の選任について

出席等 提案書に対し、評議員12名全員の書面による同意の意思表示により意義がないことの意味表示を得た日をもって、評議員会の決議があったものとみなされた。

② 令和4年度定時評議員会 令和4年6月15日

開催場所 ソラリア西鉄ホテル 8階 聖天

決議事項 評議員の選任について

理事の選任について

令和3年度事業報告及び決算報告について

令和4年度収支補正予算について

報告事項 業務執行理事の職務執行状況

出席等 決議に必要な出席評議員の数7名、出席8名、欠席4名、出席理事4名、監事1名

③ 令和4年度第2回評議員会 令和5年3月23日

開催場所 ホテル日航福岡 4階 ローズルーム

決議事項 令和4年度収支再補正予算について

令和5年度事業計画及び収支予算について

理事の選任について

報告事項 業務執行理事の職務執行状況

出席等 決議に必要な出席評議員の数7名、出席9名、欠席3名、出席理事4名、監事1名

## (2) 理事会

### ① 令和4年度みなし理事会 令和4年5月30日

開催方法 決議の省略の方法

決議事項 令和3年度事業報告及び決算報告について

令和4年度収支補正予算について

評議員会招集について

出席等 提案書に対し、理事11名全員の書面による同意の意思表示及び監事1名全員から書面により意義がないことの意味表示を得た日をもって、理事会の決議があったものとみなされた。

### ② 令和4年度第1回通常理事会 令和4年6月15日

開催場所 ソラリア西鉄ホテル

決議事項 代表理事（会長）、副会長の選任について

報告事項 令和3年度事業報告及び決算報告について

令和4年度収支補正予算について

業務執行理事の職務執行状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席9名、欠席3名、監事1名

### ③ 令和4年度みなし理事会 令和5年2月28日

開催方法 決議の省略の方法

決議事項 評議員会招集について

出席等 提案書に対し、理事9名全員の書面による同意の意思表示及び監事1名全員から書面により意義がないことの意味表示を得た日をもって、理事会の決議があったものとみなされた。

### ④ 令和4年度第2回通常理事会 令和5年3月23日

開催場所 ホテル日航福岡

決議事項 令和4年度収支再補正予算について

令和5年度事業計画及び収支予算について

報告事項 業務執行理事の職務執行状況

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席9名、欠席0名、監事1名

## 2. 評議員、役員名簿（令和5年3月31日現在）

### （1）評議員

（敬称略、順不同）

役職名	氏名	現職
評議員 （会長）	大津 学	鹿児島県倉庫協会会長 （（株）大津倉庫 代表取締役社長）
評議員	安藤 寿英	三池港物流（株） 代表取締役社長
評議員	下村 彰	西部ガステクノソリューション（株） 代表取締役社長
評議員	徳光 昌己	小倉地区港運協会会長 （山九（株） 北九州支店長）
評議員	村木 昭一郎	長崎旅客船協会会長 （野母商船（株） 代表取締役社長）
評議員	小笠原 朗	阪九フェリー（株） 代表取締役社長
評議員	今泉 清美	佐賀地区港運協会会長 （（株）奈雅井 代表取締役社長）
評議員	山下 幹夫	佐賀県倉庫協会副会長 （鳥栖倉庫（株） 代表取締役社長）
評議員	小金丸 滋勝	九州冷蔵倉庫協議会会長 （芳雄製氷冷蔵（株） 代表取締役社長）
評議員	森 永 洋	（一財）日本モーターボート競走会 九州地区理事
評議員	田中 清二	（一財）関門海技協会 理事

評議員 11名 （定数：7名以上13名以内）

## (2) 役員

(敬称略、順不同)

役職名	氏名	現職
代表理事 (会長)	青柳俊彦	九州旅客鉄道(株) 代表取締役会長
理事 (副会長)	城野隆行	九州地方倉庫業連合会会長 ((株)キョーワ 代表取締役社長)
理事 (理事長)	竹永健二郎	九州旅客船協会連合会会長 (九州郵船(株) 代表取締役社長)
理事	坂田道治	日本通運(株) 執行役員、 九州ブロック地域総括兼福岡支店長
理事	伊東純一	((株)ジェネック 代表取締役社長)
理事	大西英二郎	九州地方港運協会副会長 (鹿児島海陸運送(株) 代表取締役副社長)
理事	宗田銀也	九州地方海運組合連合会会長 (旭海運(有) 代表取締役社長)
理事	大黒伊勢夫	(一財)国際観光ビジネス協会 理事
理事	迫田昌	奄美海運(株) 顧問
理事 (専務理事)	福山二也	(公財)九州運輸振興センター

監事	西正博	九州トラック協会 専務理事
----	-----	---------------

理事 10名 (定数：7名以上13名以内)

監事 1名 (定数：2名以内)

## 附属明細書について

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

